

漢検

平成24年度(2012年度)

検定日 平成24年6月17日

[不許複製]

財団 日本漢字能力検定協会

第1回 日本漢字能力検定試験問題

2級 (A)

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(30)
1×30

1 国王への拝謁を許される。

2 曖昧な返事に困惑した。

3 党の綱領が改められた。

4 戦争を憎悪するようになつた。

5 情弱な精神をたたき直す。

6 ひと汗かいて爽快な気分になる。

7 当時は人材が払底していた。

8 卷末に索引を付ける。

9 参加した褒美にノートをもらう。

10 累積する赤字に悩まされる。

11 客のお相伴にあずかる。

12 先輩作家の酷評に耐える。

13 傲慢な態度は相変わらずだった。

14 損害の補償を要求する。

15 热唱して満場の喝采を浴びた。

16 先代の余薫を被っている。

17 中身の空疎な講演だった。

18 日本文学史に通暁している。

19 粉碎した岩石を道に敷く。

20 古城は形骸だけをどめていた。

21 仲買人が価格を競り上げる。

22 業績があまり芳しくない。

23 九十歳の天寿を全うした。

24 潔く失策の責任をとる。

25 蚕の繭から糸を紡ぐ。

26 長い間、胃腸を患っていた。

27 一芸に秀でた者が少くなかった。

28 途方もない悪事を謀っている。

29 泥縄式の勉強法を戒める。

30 野良着を着て畑を打つ。

問題【1まいめ】

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(二) 次の漢字の部首を記せ。

(30)
1×30

例) 菜 間

摩 辞 哀 準 龍

尉 蔡 廷 享 履

設問(三)と四問2の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(アーティカル)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。

(10)
1×10

問1 次の四字熟語の(1)~(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。

(30)

ア 大言(1)
イ 白砂(2)

ウ 外柔(3)
エ 高論(4)

オ 初志(5)
カ 腹背(6)

キ 努力(7)
ク 馬食(8)

コ 丁寧(10)
ケ 奇策(9)

11	12	13	14	15
意表を突くたくみなはかりごと。	格別にすぐれた意見や考え方。	実力のない人が偉そうな口を利くこと。	相手に服するように見せて心では反抗している。	見かけは穏やかだが強い精神力をを持つ。

(10)
2×5

(三)

熟語の構成のしかたには次のようないものがある。

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの
(岩石)

イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
(高低)

ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
(洋画)

エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
(着席)

オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
(非常)

次の熟語は右のア~オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

11 意表を突くたくみなはかりごと。

12 格別にすぐれた意見や考え方。

13 実力のない人が偉そうな口を利くこと。

14 相手に服するように見せて心では反抗している。

15 見かけは穏やかだが強い精神力をを持つ。

16 仲買人が価格を競り上げる。

17 中身の空疎な講演だった。

18 日本文学史に通暁している。

19 粉碎した岩石を道に敷く。

20 古城は形骸だけをどめていた。

21 仲買人が価格を競り上げる。

22 業績があまり芳しくない。

23 九十歳の天寿を全うした。

24 潔く失策の責任をとる。

25 蚕の繭から糸を紡ぐ。

26 長い間、胃腸を患っていた。

27 一芸に秀でた者が少くなかった。

28 途方もない悪事を謀っている。

29 泥縄式の勉強法を戒める。

30 野良着を着て畑を打つ。

5 不偏 4謹呈 3畏怖 2殉難 1衆寡

6奇遇

2殉難 3畏怖 4謹呈

7慶弔 8抗菌

5不偏 9核心 10仙境

問題「2まいめ」

2級

(A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の中から選び、漢字で記せ。
□の中の語は一度だけ使うこと。

(20)
 2×10

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 特殊 | 6 学識 |
| 2 横柄 | 7 死角 |
| 3 栄転 | 8 沈着 |
| 4 富裕 | 9 猛者 |
| 5 厳格 | 10 永眠 |

かんよう・けんきよ・ごうけつ
させん・せいきよ・ぞうけい
たいぜん・ひんきゅう・ふへん
もうてん

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20)
 2×10

- 1 ユウキュウ 休暇をとつて旅に出る。
2 古都でユウキュウの昔をしのぶ。

3 火災のサンカを目の当たりにする。
4 大企業のサンカに入る。

- 5 宇宙から無事にセイカンした。
6 事の成り行きをセイカンする。

- 7 金銭のドレイにはならなかつた。
8 素焼きのドレイは鈍い音がする。

- 9 オリンピックの話題に花がサく。
10 時間をさいてインタビューに応じる。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)
 2×5

- 1 大臣の一言が物議をカモシた。
2 遠くの町の灯がマタタイている。

- 3 選手を厳しくキタエル。
4 本物とマギラワシイ偽物が出回る。

5 記録の更新にイドム。

6 予算を大幅にケズられた。

7 舟が川のアサセに乗り上げた。

8 天候が急変してアラシになつた。

9 溶かした鉄を型に流し込み鍋をイる。

10 大魚をイツす。

11 豚にシンジユ。

12 迷わぬ者にサトリなし。

氏名

(七) 次の各文にまちがつて使われている同じ読みの漢字が一字ある。

1 民主化運動を率いた指導者を縮清し、長年にわたる独裁体制を維持しようとしたアフリカの政府が崩壊した。

2 投手を核とした粘り強い試合運びとすぐれた機動力が評価され、春の高校野球大会の出場校に選ばれた。

3 広域に及ぶ災害による交通遮断や停電、通信途絶の状況の下で通常どおり購読者に新聞が届けられた。

4 難病と闘いながら現役のプロゴルファーとして権威ある大会に五十一連続出場の金字棟を樹立した。

5 景品を餌に高齢者を集め、巧みな話術で高額の健康器具を不法に売り付けた悪徳業者が逮捕された。

6 映画がゲンソウ的なシーンで始まる。

7 空港のメンゼイ店で土産を買った。

8 議員団がオウベイ諸国を視察した。

9 敵に奇襲をかけてクチクした。

10 都市のキンコウに新居を構えた。

11 履歴書の学歴がサショウされていた。

12 病人を救急車でハンソウする。

13 アナドリ難い相手と対戦する。

14 ツリ銭は募金箱に入れた。

15 常ヒゴロの精進が実を結んだ。

16 すばやく身をヒルガ工して逃げた。

17 舟が川のアサセに乗り上げた。

18 多くの部下をスベる立場になつた。

19 予算を大幅にケズられた。

20 天候が急変してアラシになつた。

21 溶かした鉄を型に流し込み鍋をイる。

22 イノチガケの救出作業が続く。

23 豚にシンジユ。

24 大魚をイツす。

25 迷わぬ者にサトリなし。

(下へつづく)

おわり